



3.GX形、S形、NS形のロックリングはダクタイル製ですが、長年使用しているうちに、腐食して強度が弱くならないですか？



ロックリングは常に水道水と接触します。したがって、水質によっては、若干のさびを生じる可能性があります。しかし、管の継手部分のように、水道水が頻繁に入れ替わらない場所では、発錆に必要な酸素量が制限されるため、ロックリングがさびる速度も極めて遅くなります。

したがって、数10年程度では、強度が低下して継手の離脱防止機能が損なわれることはないと考えられます。

ロックリングを用いるタイプの耐震管の供用を開始して40年ほど経過していますが、阪神淡路大震災や東日本大震災などでも、ロックリングの強度低下による継手の抜け出しなどは報告されていません。

